

# 週報



2019

年頭標語

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する  
天一国の真の主人になろう

VISION

幸せな家庭、健康な教会  
国家と世界に貢献する統一運動

スローガン

真の父母様と一つになって  
生涯最高の実績を残す年にしよう

活動方針

1. 三代圏理想家庭と孝情共同体形成
2. 真の家庭づくり運動推進と神氏族メシヤ勝利
3. 未来人材育成と二世圏祝福強化
4. 地域天一国化と救国救世基盤造成

## 世界平和統一家庭連合

FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

### 加賀家庭教会

KAGA FAMILY CHURCH

教会長：我那覇真

## 幸せに導く良心

### 「選民の使命とは何か」

2019 忠清圏孝情真の家庭希望フェスティバル  
真のお母様 基調講演のみ言(一部抜粋)

天一国 7 年天曆 6 月 19 日(陽 2019.7.21.)

忠清南道天安市 柳寛順体育館

●1943 年に独り娘が誕生しました。天は、この独り娘のために、成長期間を与えてくださらなければなりません。その当時の韓国の状況を見ると、1945 年に解放され、1950 年に 6・25 動乱が起きました。解放後、南北に分断されましたが、南韓の民主主義の世界は、その体制が構成されるのに時間がかかりました。しかし北朝鮮は、ひとつの体制として一糸乱れず南侵する機会を狙っていた時です。天は、創造原則により、独り娘に成長期間を与えてくださらなければならないために、私を保護する必要がありました。そのため、(私が)南下するようになり、6・25 動乱の時には 16 ヶ国の国連軍が参戦し、大韓民国の民主主義を守ってくれたのです。

●このような天の加護のなか、今日の大韓民国は、経済的には先進国に匹敵する位置にいます。しかこの国が南北に分断された状態として、一つになる道においては、政治家たちの力や経済的な力や、人間を中心としては難しいということが分かっています。それでは、どのようにすべきでしょうか。

今の時代は、強大国だといっても、一国だけでは生きていけません。皆が一緒に、共に生きなければならないのです。その中心には、創造主・神様を迎える運動が起こらなければならないというのです。

●摂理歴史を完成させるべき責任を負った真の父母が 1960 年に顕現しました。墮落した人類としては、神様の前に進み出ることができません。真の父母による重生復活、祝福結婚によってのみ可能なのです。真の父母は、この国が直面している問題について、未来を見据えて、ずっと以前から「交叉交体祝福結婚式」を行って来ました。特に怨讐の国であるという韓国と日本の青年たちを教育し、祝福式を挙げてから 30 年が過ぎました。今は彼らの子女が成長しました。一部、韓国の指導者の子女たちや政治家の子女たちは、軍隊に行くのを嫌がります。しかし、彼ら(祝福を受けた家庭の子女たち)は、国籍を放棄してまでも軍隊に入隊し、満期除隊しました。そのような青年たちが 4 千名を超えます。

